







## 実践教材・教具紹介一覧表

### 宇和特別支援学校（知的障がい部門）

番号	教材・教具名	紹介メモ
①	トントン相撲 	【小学部】 生活単元学習「お相撲集会をしよう」で使用し、遊びを通して相撲のルールを楽しみながら確認した。木材を使用して作った。どこをたたくか分かりやすくし、紙の力士に触らないようにするために、左右に棒を付け、その棒をたたくと全体が振動するようにした。力に差がある児童同士でも勝負を楽しむ姿が見られた。
②	ハッピー スロープ 	【小学部】 小学部低学年の合同生単「誕生日会をしよう」で使用した。誕生者が、ろうそくの火を吹き消す代わりに、ピンポン玉に向かって息を吹きかけることで、玉が透明の筒の中を転がっていき、カップに入る仕組みになっている。息を吹きかけるのが難しい児童は、指などで押して、転がる様子を楽しんだ。
③	ヒントカード 	【中学部】 調理実習を行う際に、生徒自身で必要な調理器具や材料を用意できるヒントカードを作成した。調理器具や材料の名前だけでは分からないときにその名前をカードから探し、裏のイラストを見ることでどんなものか分かるようになっている。これを活用することで教員の支援が必要最小限なものになり、生徒たちが主体的に調理実習を行うようになった。
④	フェルトの花作り 	【中学部】 フェルトを使った花作りをする際にフェルトに切り目の線を均等に引くために作成した。1cm間隔の均等な線を引いた厚紙をフェルトにピンチで固定し、線に定規を合わせて切り目の線を引いた。定規を使って線を引くことが難しい生徒でも定規を合わせる箇所を分かりやすく示すことができ、線引きがスムーズに行えた。
⑤	司会用キャンパス 	【高等部】 タブレット端末で利用できるアプリ教材である。「朝の会」「終わりの会」の司会用のキャンパスを作製した（写真は「朝の会」用）。イラストを押すと音声が出る。発語のない生徒も自分が司会をしている感覚が持て、自分から進んでイラストを押すなど、自信をもって楽しく司会が行えた。

⑥	<p>手洗いの手順・方法（動画）</p> 	<p><b>【高等部】</b></p> <p>キャリアトレーニング（資格取得をめざす授業）における販売実務の検定内容である手洗いの手順や方法を動画編集ソフトで編集した。制限時間内に正しく行うことが1級取得に向けた重点ポイントの一つとなっており、学習教材として作製した。月の検定試験に向けて効果を検証中である。</p>
---	--	--